

渥美半島 大地と海の恵み 12

農政課 ☎23-3517

◆農業王国田原市を支える若手農業者

農業王国田原市の未来を担う若手農業者で構成する「田原市4日クラブ連絡協議会」をご紹介します。

「田原市4日クラブ連絡協議会」は、田原市の農業の未来をより良くする目的で活動している20代中心の若手農業者が集まる団体です。恒例となっているジャンボポチャコンテストの開催や、各季節ごとにさまざまなイベントを行って田原市の農業を盛り上げていきます。

そんな活動の中から、平成27・28年度を通して、クラブ員が作った田原の農産物を市外の消費者の声をじかに聞きながら売り込むマルシェ事業をご紹介します。

●横浜北仲マルシェに出展

平成28年7月16日(土)に神奈川県横浜市中央区の北仲通北第二公園で行われた「横浜北仲マルシェ」に出展しました。若い家族連れが多く訪れ、トウモロコシの食べ比べでは、生で食べられるトウモロコシという物珍しさもあり好評でした。



▲横浜北仲マルシェの様子

また、ハウスマシカンのつかみ取りでは、お子さんだけでなく親御さんも一緒に盛り上がって楽しんでもらえました。

●星が丘マルシェに出展

平成28年11月12日(土)には、名古屋千種区の星が丘で行われた「星が丘マルシェ」に出展しました。冬・春キャベツやハウスマシカン、ニンジン芋の販売を行い、若い家族連れから年配の方まで幅広い客層に購入いただきました。

また、色とりどりのスプレーマムを組み合わせた自分だけのフラワーブーケを作成するフラワーアレンジメント教室も開催し、女性のお客様を中心に喜んでいただきました。

農業王国田原市を支える「田原市4日クラブ連絡協議会」の活躍に今後もご注目ください！



▲星が丘マルシェの様子

今月の花

3月の

渥美半島の花と鉢花

スイートピー

(花/出荷時期:12月~3月)

花ことば

門出、優しい思い出

甘い香り(スイート)をもつ、マメ(ピー)でスイートピーと呼ばれます。田原市では約270万本出荷されています。



ミニバラ

(鉢花/出荷時期:3月~6月)

鉢

花ことば

無意識の美、特別の功績

いろいろな花色、咲き方があり、見る人を楽しませてくれます。田原市では約6万鉢出荷されています。

